製品安全データシート

作成日:2012 年 9 月 10 日

1 化学物質等及び会社の概要

- **化学物質の名称**: Prestw-NAT 0200 Cycloheximide
- **製品コード**:JP-Phyto-10
- **会社名**:株式会社パーキンエルマージャパン
- **住所**:神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134　横浜ビジネスパークテクニカルセンター4F
- **電話番号**:045-339-5864
- **FAX 番号**:045-339-5874
- **緊急連絡電話番号**:同上
- **推奨用途及び使用上の制限**:試験研究用

2 危険有害性の要約

- **GHS 分類**:

物理的危険性:区分及び分類対象外
急性毒性(経口)　区分 1
皮膚腐食性・刺激性　区分 2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　区分 2A－2B
生殖細胞変異原性　区分 2
生殖毒性　区分 1B

- **ラベル要素**:

注意喚起語:危険

- **危険有害情報**:

飲み込むと生命に危険
皮膚刺激
遺伝性疾患のおそれの疑い
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に毒性

- **注意書き**:

【安全対策】
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
適切な保護手袋を着用すること。
適切な個人用保護具を使用し、暴露を避けること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。
【応急措置】
飲み込んだ場合、すぐに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼に入った場合、目の刺激が持続する場合は医師の診断、手当を受けること。
暴露又はその懸念がある場合、医師の手当て、診断を受けること。
漏出物は回収すること。
【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

・ **国／地域情報**：なし

3 組成及び成分情報

・ **化学物質、混合物の区別**：本製品は DMSO 中に 320 の化合物からなる。
危険有害性化学物質は次の通です。

化学名	CAS 番号	製品番号	濃度
Cycloheximide	66-81-9	JP-Phyto-10	0.28 %

4 応急措置

・ **吸入した場合**：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗い流す。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

・ **眼に入った場合**：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。

・ **飲み込んだ場合**：口をすすぐこと。医師に相談する。

5 火災時の措置

・ **消化剤**：水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

・ **使ってはならない消化剤**：棒状放水

・ **消火を行う者の保護**：適切な保護具を着用。

・ **特有の危険有害性**：火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する恐れがある。消火水は汚染を引き起こすおそれがある。

・ **消火方法**：火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取り除く。関係者以外は安全な場所に退去させる。消火活動は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

6 漏出時の措置

・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**：適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。遺漏物に触れたり、その中を歩いたりしない。直ちに、全ての方向に適切な距離を遺漏区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。密封された場所に立ち入る前に換気する。適切な防護衣をつけていない時は破損した容器あるいは遺漏物に触ってはいけない。

・ **環境に対する注意措置**：環境中に放出してはならない。

・ **回収、中和**：粉じんを生じないように廃棄物を集め整理する。

7 取扱い及び保管上の注意

・ **取扱い**
技術的対策：「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体排気：「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
注意事項：使用前に使用説明書を入手すること。全ての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく手を洗うこと。飲み込まないこと。眼に入れないこと。粉じん、ヒューム、スプレーを吸入しないこと。皮膚との接触を避けること。環境中への放出を避けること。」
接触回避などの安全取扱注意事項：情報なし

・**保管**
混融禁止物質：情報なし
保管条件：施錠して保管すること。
容器包装材料：国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8 暴露防止及び保護措置

・**管理濃度** 情報なし
・**許容濃度(暴露限界値又は生物的措置)**：情報なし
・**設備対策**：この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。暴露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。
・**一般的予防対策及び衛生対策**：化学物質を取扱う際の一般的な注意事項を厳守する。
・**保護具**
呼吸器の保護：適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護：適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護：適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。
衛生対策：この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。作業終了後には手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

Cyloheimide単一として
・**外観(物理的状態、形状、色など)**： 無色の結晶
・**臭い**：情報なし
・**pH**：情報なし
・**融点**：115−116℃
・**沸点、初留点及び沸騰範囲**：情報なし
・**引火点**：情報なし
・**燃焼又は爆発範囲の上限・下限**：情報なし
・**蒸気圧**：1.89E−14mmHg(25℃)(推定値)
・**蒸気密度**：情報なし
・**比重(相対密度)**：情報なし
・**溶解度**：水 2.1g/ml(2℃)
・**n-オクタノール／水分配係数**：logPow=0.55
・**自然発火温度**：情報なし
・**分解温度**：情報なし

10 安定性及び反応性

・**安定性**：法規制に従った保管及び取り扱いにおいては安定と考えられる。
・**危険有害反応可能性**： 加熱すると分解し、窒素酸化物を含む有毒で腐食性のヒュームを生じる。
・**避けるべき条件**：情報なし
・**混融危険物質**：情報なし
・**危険有害な分解生成物**：情報なし

11 有害性情報

・ **急性毒性**：ラット経口 LD_{50}：2mg/kg(RTECS(2004), HSDB(2002)
・**皮膚腐食性・刺激性**：ウサギにおける Standard Draize Test において"Moderate(中程度)"の刺激があること(RTECS(2004)),ヒトの皮膚を刺激するとの記述がある(ICSC(J)(1997)、HSDB(2002)、SITTIG(4th,2002)、HSFS(1999)
眼に対する重篤な損傷・刺激性：ヒトの眼を刺激するとの記述あり(ICSC(J)(1997),SITTIG(4th,2002)、HSFS(1999)。
・**呼吸器感作性又は皮膚感作性**：情報なし
生殖細胞変異原性：マウス骨髄小核試験で陽性(RTECS(2004))。なお、in vitro 遺伝毒性試験の Ames 試

験では陰性、マウスリンフォーマ試験では陽性と報告されている(RTECS(2004))。

- **発がん性**：情報なし
- **生殖毒性**：妊娠ラット/マウスに対し、胚吸収、胎児致死、他肢症等の骨格異常がみられる(Catalogue of Teratogenic agent(2004)、RTECS(2004)、EU リスク警告で”R61,カテゴリー2”であること、並びに California EPA Prop 65(2006)で developmental と記載されている。
  特定標的臓器(単回暴露)：情報なし
  特定標的臓器(反復暴露)：情報なし
- **吸引性呼吸器有害性**：情報なし

12 環境影響情報

- **水生環境急性有害性** 魚類(ニジマス)の96時間LC50=1400μ g/L(AQUIRE,2003)
- **水生環境慢性有害性** 急性毒性が区分2、生物蓄積性が低いものの(BCF<2.8(既存化学物質安全性点検データ))、急速分解性がない(BODによる分解度：1%(既存化学物質安全性点検データ))。

13 廃棄上の注意

- **残余廃棄物**：
  廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。処理に際しては、十分な知識を有した専門家に相談した後、危険性に十分配慮する。
  都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理すること。
  廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。
  適切な保護具を着用する。保健衛生上危害を生じる恐れがないようにする。
- **汚染容器及び包装**
  容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。
  空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14 輸送上の注意

- **国際規制**：
  海上規制情報：IMO の規定に従う。
  航空規制情報：ICAO/IATA の規定に従う。
  国連番号：2588
  品名：
  国連分類：6.1
  容器等級：
- **国内規制**
  陸上規制情報：毒劇法の規制に従う。
  海上規制情報：船舶安全法の規制に従う。
  航空規制情報：航空法の規定に従う。

15 適用法令

Cyloheimide として

毒物及び劇物取締法：劇物(法第 2 条別表2)(法令番号：2-40)

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmer, Inc は、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。